

Title	斯道文庫論集第一輯～第二十輯総目次：昭和三十六年～五十八年
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	1984
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.21 (1984.) ,p.551- 556
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	太田次男教授退職記念論集
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-00000021-0551

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

斯道文庫論集第一輯と第二十輯総目次

昭和三十六年と五十八年

第一輯

昭和三十七年三月十日発行

創刊の辞

松本 芳夫 一

本邦中世に於ける大学中庸の講誦伝流につ

いて——学庸の古鈔本並に邦人撰述注釈

阿部 隆一 三

書より見たる——

韓愈についての一考察

太田 次男 五

——特にその官人生活を中心として——

室町時代物語類現存本簡明目録

松本 隆信 一五

秋乃夜長物語

平澤 五郎 二六

——伝本解題並びに翻印四種——

昭和三十六年度彙報

三七

第二輯

昭和三十八年三月三十日発行

山片蟠桃の歴史観

松本 芳夫 一

室町以前邦人撰述論語孟子注釈書考(上)

阿部 隆一 三

長安時代の柳宗元について

太田 次男 九

御伽草子本の本文について

松本 隆信 一七

——小敦盛と横笛草紙——

北魏における渤海高氏

尾崎 康 二五

秋乃夜長物語(続)

平澤 五郎 二九

——伝本解題並びに翻印三種——

昭和三十七年度彙報

三七

第三輯

松本芳夫先生古稀記念

昭和三十九年三月三十日発行

室町以前邦人撰述論語孟子注釈書考(下)

阿部 隆一 一

柳宗元の山水記について

太田 次男 九

御伽草子本の本文について(二)

松本 隆信 一五

——鉢かづきの草子——

秋夜長物語攷

平澤 五郎 三七

弘決外典鈔引書考並索引

尾崎 康 二九

松本芳夫先生年譜

三九

昭和三十八年度彙報

三三

第四輯

昭和四十年三月三十日発行

室町時代以前に於ける御注孝経の講誦伝流

について——清原家旧藏鎌倉鈔本開元始

阿部 隆一 一

注本を中心として——

東大寺宗性の『白氏文集要文抄』について

太田 次男 七

擬古物語系統の室町時代物語——「しぐれ」

「若草」「桜の中將」「志賀物語」外——

松本 隆信 一五

唐鏡の伝本及び出典考

平澤 五郎 三〇

文館詞林目錄注

尾崎 康 四九

昭和三十九年度彙報

四三

第五輯

昭和四十二年七月十日発行

擬古物語系統の室町時代物語(続)

松本 隆信 一

——「伏屋」「岩屋」「一本菊」外——

虞世南の帝王略論について

尾崎 康 一五

釈信救とその著作について

太田 次男 三五

——附・新築府略意二種の翻印——

六地藏寺法宝藏典籍について

阿部 隆一 三五

昭和四十年年度彙報

三二

第六輯

昭和四十三年三月三十日発行

古文孝経旧鈔本の研究(資料篇)

阿部 隆一 一

はしがき

一

引拠各本目錄

四

孔伝古文孝経校勘記

三

孔伝古文孝経訓読文竝訓読校異記

一七

昭和四十一年年度彙報

一〇

昭和四十二年年度彙報

一四

第七輯

昭和四十四年十月一日発行

民間説話系の室町時代物語

松本 隆信 一

——「鉢かづき」「伊豆箱根の本地」他——

金葉和歌集二度本攷

平澤 五郎 三

——所謂続群書類従初度本系に就いて——

帝範臣軌源流考附校勘記

阿部 隆一 一七

通史の成立まで

尾崎 康 二九

真福寺藏新樂府注と鎌倉時代の文集受容に

太田 次男 三三

ついて——付・新樂府注翻印——

昭和四十三年度彙報

四七

第八輯

昭和四十五年十二月一日発行

三略源流考 附三略校勘記・擬定黄石公記

阿部 隆一 一

佚文集

金葉和歌集二度本攷(二)

平澤 五郎 一六

——伝甘露寺経元本等数本に就いて——

千宝晋紀考

尾崎 康 二五

昭和四十四年度彙報

三七

第九輯

昭和四十六年十二月一日発行

中華民國立 故宮博物院藏楊志観海堂善本解題

阿部 隆一 一

——中国訪書志 一——

内閣文庫藏『管見抄』について

太田 次男 一九

中世における本地物の研究(一)

松本 隆信 二三

昭和四十五年度彙報

三五

第十輯

昭和四十七年十二月一日発行

近世初期以前 十七条憲法諸本解題並校勘記

阿部 隆一 一

太田 次男

諸本对照 十七条憲法訓読並校異

松本 隆信

平澤 五郎

尾崎 康

昭和四十六年度彙報

三三

第十一輯

昭和四十九年八月一日発行

中華民國立 故宮博物院北平図書館宋金元版解題

阿部 隆一 一

——中国訪書志 二——

白氏文集金沢文庫本の復元について

太田 次男 一八

中世における本地物の研究(二)

松本 隆信 三二

宋刊新唐書について

尾崎 康 三六

昭和四十七年度彙報

四九

第十二輯

昭和五十年三月一日発行

金葉和歌集二度本攷(三)

平澤 五郎 一

——所謂二度本系諸本に就いて——

昭和四十八年度彙報

四三

昭和五十一年度彙報

三五九

第十三輯

昭和五十一年七月一日発行

第十五輯

昭和五十三年三月三十一日発行

中華民國立 中央図書館等蔵宋金元版解題

阿部 隆一 一

上

——中国訪書志 三——

中世における本地物の研究 (三)

松本 隆信 二九

昭和四十九・五十年年度彙報

三六七

夫木集緊要 橘守部自筆稿本 卷上中 二冊

一

第十四輯

森 武之助先生退職記念

昭和五十二年十二月二十日発行

下

夫木集緊要 橘浜子筆写本 卷上中下 合二冊

四九

江戸時代 刊行成立 孝経類簡明目録

阿部 隆一 一
大沼 晴暉 一

昭和五十二年年度彙報

八五九

神田喜一郎氏蔵本文集卷三・四について

太田 次男 二〇二

第十六輯

昭和五十四年十二月一日発行

中世における本地物の研究 (四)

松本 隆信 二〇九

——本地物の成立と北野天神縁起——

龜井南冥昭陽著作書誌

阿部 隆一 一

通典の諸版本について

尾崎 康 二七

「鎌倉名所記」諸版について

白石 克 三〇七

森 武之助先生略歴

三〇四

中世における本地物の研究 (五)

松本 隆信 二七五

佐藤信彦先生・塩山豊蔵氏・

三〇七

宋元刊三国志および晋書について

尾崎 康 三五

小牧宗司氏を悼む

三〇七

昭和五十三年度彙報

三五九

第十七輯

昭和五十六年二月一日発行

昭和五十五年度彙報

四九

橘守部撰述現存諸稿本とその成立に就いて(一)

平澤 五郎 一

第十九輯

阿部隆一名誉教授追悼記念

昭和五十八年三月三十一日発行

八文字屋刊行浮世草子類書誌提要

林 望 四七

陸宣公奏議諸本略解

山城 喜憲 四一

中世における本地物の研究(七)

松本 隆信 一

斯道蔵 永樂大典卷八〇九四零簡について

尾崎 康 五九

阿弥陀の本地について

松本 隆信 一

昭和五十四年度彙報

五七

橘守部撰述現存諸稿本とその成立に就いて(二)

平澤 五郎 四七

第十八輯

麻生太賀吉大人追悼記念

昭和五十七年三月三十一日発行

(上)

宋元刊南北史・七史および隋書について

尾崎 康 一五

日本国見在宋元版本志経部

阿部 隆一 一

江戸時代刊行邦人撰述学庸注釈書類簡明目録

大沼 晴暉 三三

長恨歌伝・長恨歌の本文について

太田 次男 一五

汲古閣本十七史について

山城 喜憲 二五

旧鈔本を中心として

太田 次男 一五

既見「寺社略縁起類」目録稿

白石 克 二七

中世における本地物の研究(六)

松本 隆信 二七

八文字屋刊行浮世草子書誌解題稿(一)

林 望 三三

祇園牛頭天王縁起について

松本 隆信 二七

『和歌初学抄』伝本考

川上新一郎 四九

明南北国子監二十一史について

尾崎 康 三三

松本芳夫先生を悼む

川上新一郎 四九

清朝以前成立孝経類目録

大沼 晴暉 三三

阿部隆一先生を悼む

阿部隆一 四一

山家集伝本考

寺澤 行忠 三三

阿部隆一名誉教授年譜・主要編著書及び論文目録

阿部隆一 四一

『古今和歌集』版本諸版一覽

川上新一郎 四三

昭和五十六年度彙報

四三

第二十輯

昭和五十九年三月三十一日発行

宮内庁書
陵部蔵本

白氏文集新樂府元亨写本について

太田 次男 一

橘守部撰述現存諸稿本とその成立に就いて

平澤 五郎 九

て

宋元刊南北史・七史および隋書について

尾崎 康 二五

(上)補訂・(下)

史記評林諸版本志稿

山城 喜憲 二五

新出聖徳太子伝二種

牧野 和夫 三三

李太白詩・杜工部詩集の玉几山人・許自昌

小見山春生 四九

校本について

『六条修理大夫集』考

川上新一郎 四三

慶應義塾
図書館所蔵

「相州鎌倉之図(江戸後期写)」

白石 克 四九

“鎌倉絵図”十種所収地名索引共

昭和五十七年度彙報

四七五